



広報

なかつま



受け継ぐ想い

14ページに関連記事

今月の主な内容

新年のごあいさつ P 2~3
特集「挑戦」 P 5~9
お知らせ版 P 16~21

2018

1

平成
30年

No.760

新年のごあいさつ



中山町長
佐藤 俊 晴

新年明けましておめでとございます。町民の皆様には、夢あふれる輝かしい平成30年の新年を、さわやかに迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

就任以来一貫して、「まちづくりは人づくり。町民全てが夢を持てるまちづくり」を目指しております。それを実現するために、昨年は「第5次中山町総合計画後期5か年基本計画」の2年目の年として、施策の6つの柱について次のように着実に推進してまいりました。

「**安心できる健康・福祉・子育て応援のまちづくり**」として、第3子保育料無料化を継続して実施しているほか、「子育て世代包括支援センター」を新たに設置し、母子保健コーディネーターを配置しました。「ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフト事業」と合わせ、安心して子どもを産み育てられる環境を整えました。

「**安心で自然にやさしい快適な環境づくり**」として、三軒屋・落合地区の消防ポンプ庫を改築しました。また、山形広域環境事務組合が整備を進めてきた立谷川の「エネルギー回収施設」が10月から稼働し、町のもやせるごみとプラスチックごみの全量がここで処理されています。

「**定住と交流を生み出す生活基盤づくり**」として、老朽化した中原住宅の建て替えのために、民間活力を活用した事業手法により、低廉で良質な住宅の提供を目指し、調査を行っております。

「**豊かで活力に満ちた産業づくり**」として、新規就農者への支援や、担い手への農地の集積を図ったほか、有害鳥獣の被害に対応するため、新たに「町鳥獣被害対策実施隊」を結成しました。また、箱わなの貸出事業や、狩猟免許取得費用への補助

建設事業が完了した中山中学校

金交付事業を行っています。

「人が輝く教育・文化・スポーツのまちづくり」として、中山中学校の建設事業が外構工事まですべて終了したのをはじめ、小学校体育館の屋根改修工事など、教育環境の整備に努めてまいりました。柏倉家保存事業として、有識者による「保存・利活用検討会議」を設置したほか、山形大学工学部との連携協定による学術調査を行っています。5月には、スポーツを通じたまちづくりとして「チャレンジデー」を開催し、10月には日本体育大学の集団行動の合宿を誘致するなど、メディアの注目を集めました。

「みんなで進める協働のまちづくり」としては、継続して「まちづくり補助金」や「やってみっぺ補助金」の有効活用を図っています。また、「西郷兄弟と中山町との縁ゆかり発信事業」としてパネル展を行い、10月4日には西郷隆盛なかもり、従道兄弟つぐみちのご子孫をお招きしてシンポジウムを開催し町内外にアピールしました。

さて、今年は、これまで積み上げてきたことをさらに発展させていく年だと考えております。昨年行った一つひとつの事業は、それで終わりではなく、次のステップに行くための通過点です。次に何をするか、それをどうやって進めるか、町民の皆さんと一緒に考えながら、行動していきたいと思っています。

昨年書いた「シビックプライド(CIVIC PRIDE)」のことを覚えていらっしゃるでしょうか。「一人ひとりが、自分の住む場所に愛着を持ち、構成する一員であるという当事者意識を持って自発的にまちづくりに参加する」ことです。これが協働のまちづくりの原点です。中山町は山形県で面積が一番小さい町ですが、自慢できるものがたくさんあり、そのひとつは、何と言っても「人」ではないでしょうか。「人」は初めは一人でも、行動することで「つながり」が生まれます。それが2人、3人と増えていくことで、大きなものに成長していきます。町民の皆さん一人ひとりが、自分のできるところからまちづくりに参加していただくことで、小さな町から大きく発展する町に変わっていくのだと信じています。

町民の皆さんの声に耳を傾けながら、安心・安全、そして健康なまちづくりにまい進してまいります。今年1年が町民の皆さんにとりまして素晴らしい年になりますようお願い申し上げます。新年のご挨拶いたします。

町はみんなで創る。

この町に住んでよかったと

自信を持ってみんなが言えるように。

伝統

を守る

年の瀬が近づき、地区の神社に奉納される「しめ縄」作りが各地で行われました。それぞれの地区で代々受け継がれてきた大切な伝統の作業です。各地区の様子と、子どもたちのしめ飾り作りについてお伝えします。

金沢地区

金沢地区では、12月3日に西部地区公民館を会場に、白山神社のしめ縄作りを行いました。金沢地区では、数えて25歳を迎える地区



なかなか力のいる作業です

の若者が作ることに なっています。今回集まった年男・年女は3名です。最初は慣れない手つきながら、地区の先輩方の指導を受け、立派なしめ縄を作り、奉納しました。

柳沢地区

柳沢地区では、12月17日と24日の2日間にわたって、御嶽神社と石子神社のしめ縄作りを行いました。柳沢地区では、数えて42歳の歳祝いを迎える方が作るようになっており、今年は地区に6名います。こちらも地区の先輩方の手ほどきで、全長7mものしめ縄を力を合わせて作り上げました。



「大変なこともあるけど、守っていかなくては」と柳沢地区の方々

作業後は、それぞれの神社に奉納し、正月を迎える準備を整えていました。



中山町子ども教室

12月23日には、「中山町子ども教室」で、しめ飾り作りをしました。子ども教室は、週末にさまざまな活動を通して子どもたちに社会性や自立心を育んでもらおうと今年度から実施している町の事業です。

この日は、高橋千蔵さん（土橋）や「町郷土研究会」の方々が講師となり、子どもたちに「縄ない」を教えてくださいました。子どもたちはできた縄を円の形にして飾り付けを行い、個性豊かなしめ飾りを完成させました。

初めてなのに器用にきれいな縄を作り上げる子もいて、指導の方々は「子どもたちの吸収力には驚かされる」と、楽しく交流をしていました。



「縄ない」っておもしろいね



どんな飾りにしようかな



素敵な飾りで、お正月を迎えられますね



中山町は山形県で一番面積が小さな町。小さいけれど、ここには魅力あふれる人がたくさんいて、それぞれの思いでいろいろなことに挑戦しています。「広報なかやま」新春号である今号では、さまざまな分野で挑戦している4名の方をクローズアップし、その姿を皆さんにお伝えします。

中山町

さあ、平成30年、新たな年が始まりました。今年はいったいどんな年になるのでしょうか。そして、あなたは、今年は何に挑戦するのでしょうか。

題字 秋葉 煌洋さん (三軒屋)

14ページに秋葉さんの関連記事を掲載しています。

文化の違いを越えて世界へ

穂積繊維工業株式会社（柳沢）

穂積 勇人さん

はやと



「小さい町だからこそ、自由に面白いことができるんじゃないかな」と多彩なデザインの自社製品の前での穂積社長

柳沢にある穂積繊維工業は、絨毯や玄関マットを製造しています。現在の社長である穂積勇人さんの祖父が創業した当初は手織り絨毯が中心でしたが、父である2代目の時代から徐々に機械を使用したマットなどの製造にシフトしています。

現在は、手ごろなサイズの玄関マットに特化して、素材やデザイン性にこだわったものを製造しています。

サイズは、50cm×80cmや、60cm×100cmが主で、デザインは、動物や「和」の文様をモチーフとしています。こだわっているのは、靴を脱いでマットに上がった時の足裏の感触で、それを実現するために、麻とウールを組み合わせ、素材そのものも吟味しています。

「フローリングなどの洋風の生活になっても、やっぱり日本人は畳の感触が忘れられません。『落ち着く』という感覚。その畳の感覚に近いものを目指しているんです」と穂積さんは話します。

世界市場へ向けて 売り込みを開始

昨年10月に、海外からバイヤーを集めて東京で行われた「ゴノシール・トウキョウ」は、世界進出を目指す企業が参加し、それぞれの製品をアピールする場として、日本貿易振興機構（ジェトロ）が主催する大きな商談会です。

穂積繊維工業もこの商談会に参加しました。フランスとベルギーの会社からアプローチがあり、商談を行いました。実際に会場に畳を持ち込み、その上にマットを置き、感触を体験してもらい話を進めました。

穂積さんは、「人前で靴を脱ぐ文化がヨーロッパにはありませんが、リラックスするときは、やっぱり靴を脱ぐそうです。そんなときに使っていたきたいマットだということの説明しました。文化の違いを理解し、売り込むことが必要だと感じました」と話し、商談会では今後の展開への感触をつかんだようでした。



いろいろなデザインのマットを製作中の工場内

世界にひとつだけの個性を作っていきたい

穂積繊維工業は、勇人さんの父の代から、東北芸術工科大学卒業のデザインユニットの作品を手掛けるなど、大手企業にない個性を大切にしたいものづくりに取り組んできました。「これからも、自社らしい個性のあるものを手掛けていきたい。今は、SNSがあり、どこでもつながることができます。『小さい町』なんて全く関係ない」と語ってくれました。

「じゅうたんは、脇役。だけど、クールな空間を引き立たせる個性を持っている。」

小さな工場から、大きな市場へ

杉山木工（中原工業団地）

杉山 豪^{つよし}さん

中原工業団地にある杉山木工（杉山豪代表）は、木製品を製造する社員総勢5人の会社です。小さい会社としてはあまりほかでは見られない「同時5軸制御NCルーター」という機械を導入。木材の3次元加工を専門としており、手加工では難しい精密で複雑な形状を、デザイナーや設計者のイメージどおりに製作する技術を誇っています。平成27年には自社の企画製作の木

製の皿が「木のある暮らし木工品・プロダクトコンペ」（県木材産業協同組合主催）で最高賞の県知事賞を受賞しました。

最近では、これまで培った技術を生かし、自社ブランド製品の開発にも力を入れていきます。木製の、スマートフォン向け音響器、商品名「MUKUNE（ムクネ）」がそのひとつ。これは、電源を使用しないスピーカーで、スタンドスペースに「iPhone（アイフォン）」を差し込んで音楽を流すと、音が増幅され大きく聞こえる仕組みです。

「モノ」から「製品」へ

杉山さんは、これを、ただ技術が素晴らしいだけの「モノ」ではなく、マーケティングや消費者に注目されるプロモーションを含めたビジネスとして成立させることを目指し、クラウドファンディング（※）



iPhoneのスピーカー一溝は下部にあるため、溝に差し込むだけで音が広がって聞こえます。プレゼントにも最適



「無電源なので、ケーブルの接続や設定が必要なく、置くだけで生活の中に溶け込みます」と製品説明をしてくれた杉山代表

の手法を取り入れて、市場に出すための「製品化」に取り組みました。前ページで紹介した「コノシル・トウキョウ」をはじめとした商談会に出席し、また、自ら大手企業に売り込みに出向き販路の拡大に努めています。その結果、

国内だけでなく、アジアやアメリカ、ヨーロッパの企業との商談が進んでいます。杉山さんは、「無垢な木の塊から造られた曲線美、無垢の木が持つ音の響き、それが『MUKUNE』の魅力です。この良さを、たくさんの人に

知ってもらうため、ビジネスとして成功させたい」と意気込みを見せていました。昨年12月から杉山木工のホームページで販売を始めたほか、河北町の道の駅でも取り扱っているということです。

「社員の発想からできた『MUKUNE（ムクネ）』。大切に、大きく育てていきたい。」

（※）実行者のアイデアに賛同してくれる支援者を募集し、支援者から「支援金」を集めるシステムのこと



この日のテーマは、「温泉」。色紙をちぎってお湯にみたてた温泉遊びをした後、面白い形の「ゆげおぼけ」を作りました

「魅力あふれる町なのに、それが当たり前すぎて気づいていない人が多いのかな。自分の活動が、いろんな価値観に出会うきっかけになれば」とワークショップでのイシザワさん

アートで「当たり前」をドキドキに変えたい

ワークショッププランナー イシザワ エリさん(川端)

川端在住のイシザワ エリさんは、県立高校の美術講師を非常勤で務めるかたわら、山形県内で、「アート」を通して人と人が出合い、多様な価値観に出会える場作りを行うワークショッププランナーとして活動しています。イシザワさんは、東北芸術工科大学大学院を修了して、多世代の人が集まっておしゃべりできるような場を作りた

成29年度から「マルイシ工作室」を立ち上げ、町内でのアートワークショップ活動を展開しています。町の歴史や自然、産業を題材にして、自由な発想で遊ぼうというものでイシザワさんはこれを「まちあそびワークショップ」と呼んでいます。

誰かがやるのを待ってても、いつまでも何も起こらない

と考え、身近な物を使って、子どもも大人も気軽に参加できるものづくりの活動を行うようになりました。これまでに、天童市の地域の方と若手アーティストで作る「天童アートロードプロジェクト」に参加し、ものづくりを気軽に楽しんでもらいながら地域の魅力を再発見するワークショップや、天童市美術館での展覧会を開催してきました。そんなイシザワさんは、平

取材を行った昨年12月17日は、町立図書館ほんわ館を会場に、「ワークショップおんせん」『ゆげおぼけ』をつくるう」と題して色紙やいらぬい紙をたくさんちぎって、温泉のお湯にみたてるユニークなワークショップを行いました。たくさんの子どもたちが参加し、笑顔いっぱい、伸び伸びと活動する姿が見られました。

また、「SNSを通じて広い世界とつながれる今、自分の拠点をしっかり持つことが大事。『マチ』を拠点にどんな面白いことを発見したい」と、今後もイシザワさんの思いが広がります。

今年3月まであと3回、ユニークなアートワークショップが企画されています。興味のある方は、「マルイシ工作室」でフェイスブックをチェック！

「もっと『マチ』に出て、『マチ』を楽しんでほしい。『マチ』は、自分たちの舞台だもの。」

町のブランド「だるまりんご」で新たな展開

果樹農家 鎌田 悠佑さん(柳沢)

ゆうすけ

柳沢の鎌田悠佑さんは、りんご、さくらんぼ、すもも、ラ・フランスを作る果樹専門の農家を営んでいます。社会人になってからは山形を離れていましたが、5年前に町に戻ってきました。それまでは家業である農業を継ぐ気は全くなかったのですが、同じく

農業をしている父 正夫さんが「そろそろ家に戻ってきたら」と鎌田さんに言葉をかけたのがきっかけだったそうです。農家をして自分を育ててくれた父の言葉が心に響いたと言います。

家に戻った鎌田さんは、国の当時の新規就農制度である「青年就農給付金」

を利用しました。果樹畑を借り受け、技術的なことは正夫さんの指導を受けながら、果樹の生産に取り組んでいます。

3年ほど前、農閑期を利用して、ちよつとしたキズなどで市場に出せないりんごを使って何かできないかと、悠佑さんは正夫さんと2人で「干しりんご」を製造してみました。皮をむいたりんごをスライスして、



「乾燥するのに20時間かかります」と乾燥機の前の方鎌田さん

乾燥機にかけるだけ。砂糖などをいっさい使わないシンプルなお菓子ですが、サクサクの食感で、噛むと自然の滋味を感じられる、身体にやさしい味わいです。

袋詰めをして、手作りのシールを貼り、産直施設や、長年りんごの販売で取引がある関東方面の大手スーパーで売ったところ、そのおいしさが徐々に評判になり、今季は1000袋を納めるまでになりました。

また、町と町商工会などが平成28年度に行った中山町クリイティイ部事業(※)において、東北芸術工科大学の産学連携チームが取り組んだ「町のりんごに新しい価値を」のテーマの中で、生食りんごと合わせてブランド化する加工食品として、鎌田さんの「干しりんご」が取り上げられました。中山町のりんごを総



まんまる赤いパッケージの「だるまりんご」ブランドの干しりんご。今年の1月からは、仙台で販売されることになっています



合的にイメージづくりをしていこうと、「だるまりんご」というブランド名を付け、パッケージやタグ、ポップなどの案が提案される中、「干しりんご」にも新たにこのブランド名を付けた新デザインパッケージが完成しました。

鎌田さんは「町の新ブランドのデザインで新しい販路ができるのはありがたいです。

ナチュラルな味わいは、中山の自然の味そのものです。『だるまりんご』の名前も覚えてもらい、たくさんの人に喜んでもらえる商品になってもらいたい」と話してくれました。

「中山の自然の中で丹精込めて育てたりんご。生でも加工でも、絶対においしい自信があります。」

(※)官民が一緒に考える場を作り、中山町の特産品や特性を活かした商品開発を高いデザイン性を付加しながら行うことで、地域活性化を目指そうと取り組んだ事業

町議会

平成29年町議会12月定例会が12月6日から8日までの日程で開催され、一般会計補正予算等について審議されました。

1. 平成29年度一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,228万1千円を追加し、予算総額を51億6,011万9千円とする補正予算を可決しました。

歳入	補正額	補正後の歳入合計	主な補正の内容
国庫支出金	94万9千円	3億1,535万円	子どものための教育・保育給付費国庫負担金 145万3千円 地域生活支援事業等補助金 △50万4千円
県支出金	112万8千円	2億8,276万9千円	子どものための教育・保育給付費県費負担金 72万6千円 地域生活支援事業等補助金 △52万3千円 灯油購入費助成事業補助金 92万5千円
諸収入	1,020万4千円	5億9,130万1千円	広域連合負担金過年度還付金 990万8千円
計	1,228万1千円	51億6,011万9千円	

歳出	補正額	補正後の歳出合計	主な補正の内容
総務費	981万1千円	8億7,025万2千円	税務システム改修委託料 16万2千円 地方税電子申告審査システム使用料 4万9千円
民生費	284万4千円	13億6,089万2千円	灯油等助成金 185万円 障がい者自立支援給付支払等システム改修委託料 108万円 放課後児童健全育成事業委託料 23万6千円 地域型給付費 289万2千円
農林水産業費	△130万円	1億7,526万1千円	農業集落排水特別会計繰出金 △130万円
土木費	15万円	10億3,337万3千円	見舞金 15万円
消防費	△439万1千円	2億3,265万4千円	消防事務委託料 △439万1千円
教育費	24万5千円	4億9,738万9千円	社会保険料 24万5千円
予備費	492万2千円	2,532万5千円	
計	1,228万1千円	51億6,011万9千円	

2. 平成29年度特別会計補正予算

3つの特別会計について補正予算が提案され、いずれも可決されました。

	補正額	補正後の予算額	主な補正の内容
国民健康保険	2,000万円	14億6,994万4千円	一般被保険者高額療養費 2,000万円
介護保険	86万4千円	13億5,973万2千円	介護保険システム改修委託料 86万4千円 居宅介護サービス給付費 △46万2千円 居宅介護福祉用具購入費 46万2千円
農業集落排水	0円	8,130万5千円	一般会計繰入金 △130万円 農業集落排水事業債 130万円

3. 条例の制定（可決）

- ・中山町産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例の制定 …（制定理由）企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律の一部改正に伴い、関係する条例の整備を図る必要があるため制定したものです。



町長と柳沢地区の方々がまちづくりの課題などを話し合いました

柳沢地区 町長と語る会を開催

12月17日、柳沢地区の「町長と語る会」が、柳沢集落センターで開催されました。

会場には、大津利美総代をはじめ柳沢地区の約40名の方が集まりました。まず佐藤町長が町政全般の動きについて話をした後、地区の方々から「近くに公園があると、子育て世代はもちろん、高齢者も散歩などで利用でき、健康づくりや避難場所、ふれあいの場所として活用できるのでは

ないでしょうか」「有害鳥獣の被害は農作物だけでなく、通学路にも影響があるので、現状を見て対応してほしい」「柳沢の自慢できるスポットや、史跡をつなぎ合わせ、『魅力ある歴史の道』として整備すれば、外から人を呼び寄せることができるのではないか」「高齢社会になっても住みやすい柳沢にするためにはどうしていったらいいか」といった意見が出され、活発な意見交換を行いました。

地域の支え合いを目指して 河田圭子さんの講演会

12月16日、町と(福)町社会福祉協議会共催の講演会が中央公民館で開催されました。講師は、新潟市支え合いのしくみづくりアドバイザーの河田圭子さんで、「ずっとここで暮らし続けたい～助けてと言いつける地域づくりを目指して」と題して行われました。

河田さんは、「団塊の世代がすべて75歳以上になる2025年を見据えて、地域ぐるみの緩やかな支え合い、お互いさまの助け合いのしくみが必要になってくる。赤ちゃんからお年寄りまで障がいの有無を問わず一緒に過ごす『地域の茶の間』(居場所)づくりが、助け合いの一番の近道」とご自身の29年間にわたる活動の実体験を話してくれました。

参加した方々は、「助けて」と言いつけるよう、地域で支え合うしくみづくりをしていく必要があるという河田さんのお話に熱心に聞き入っていました。



「まず居場所づくりから」とお話がありました



多くの関係者が集まり50周年をお祝いしました

創立50周年記念式典 最上川中部水道企業団

町の水道事業を担う最上川中部水道企業団は、昭和42年に町と山辺町および山形市の大曾根・村木沢地区で構成する企業団として設立され、平成29年で50周年を迎えました。12月9日には、中央公民館を会場にして、「創立50周年記念式典」を開催しました。

企業長である佐藤町長は「これまでの水道事業開始以来の歴史の中で、基礎を築いていただいた多くの方々に感謝します。これからは、『強靱』な水道が求められています。それに対応し、現在は、地震に強い水道管の入替工事を行っているところです。これからも高品質な水道水を目指し、まい進していきたい」とたくさんの関係者を前にあいさつしました。

式典では、多年にわたり貢献したとして、黒沼政男さん(桜町)と、「最上川中部水道企業団水道工事指定店組合」に表彰状が手渡されました。

人権週間に合わせ書道展開催

第69回人権週間に合わせ、町でも人権に関するイベントを開催しました。12月5日には、勤労文化センターで「人権なんでも相談所」を開設し、町の人権擁護委員が相談に応じました。

また、12月5日から11日までは、「人権に関する書道展」を開催し、長崎小学校と豊田小学校の児童の作品が展示されました。展示会場となった「ヤマザワ中山店」では、人権擁護に対する思いがこもった力強い作品に足を止める買い物の姿が見られました。



児童たちの作品が見やすく展示された人権書道展



この1年健康でいらぬことに取り組みましょうと乾杯

新春を祝う会

町関係者や町内の商工業、農業関係者などが一堂に会し、「新春を祝う会」が1月4日に中央公民館で開催されました。

発起人を代表して佐藤町長が「町民一人ひとりが町に誇りをもてるように、今年も皆さんのお力をお借りしながら町勢の発展に努めていきたい」と挨拶しました。

会には約140名が参加し、今年の抱負や展望について歓談しながら、新春のひと時を過ごしていました。

「いじめ・非行をなくそう」 標語で啓発 町青少年育成町民会議

最優秀

言っちゃダメ！人に言われてイヤなこと
長崎小学校2年 中川 さゆ

「やめてくれ」言えたじぶんに 金メダル
豊田小学校2年 鈴木 義昭

ダメだよと 言える人こそ 強い人
中山中学校1年 鈴木 裕音

優秀

やったらね かえってくるよ いやなこと
長崎小学校5年 安食 勇翔

いじめには 「輝く笑顔」で 立ち向かえ！
長崎小学校6年 多田 結音

やさしさが いじめをなくす かぎになる
豊田小学校1年 森谷 絆那

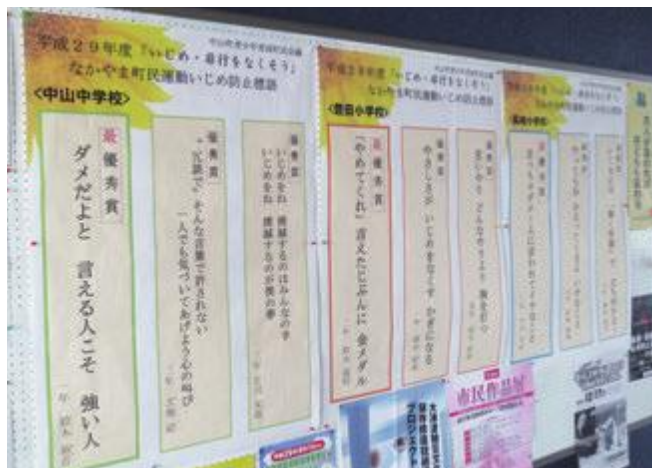
思いやり どんなやりより 胸を打つ
豊田小学校4年 鈴木 佑河

“冗談で” そんな言葉で許されない
一人でも気づいてあげよう心の叫び
中山中学校3年 玄地 結

いじめをね 撲滅するのはみんなの手
いじめをね 撲滅するのが僕の夢
中山中学校3年 庄司 友哉

子どもたちにいじめや非行防止について考えてもらおうと「いじめ・非行をなくそう」なかやま町民運動」で町内の小中学生から募集した標語について、町青少年育成町民会議が、優秀作品を表彰しました。表彰されたのは、左の9作品で、どれも素晴らしい標語となっています。

これらは、10月から12月にかけて、中央公民館、ほんわ館、ひまわり温泉ゆ・ら・ら、長崎駅、ヤマザワ中山店などの町内各所に掲示され、たくさんの町民の方々から見ていただきました。



強く心に訴える標語ばかりでした

第130話 文政元年の獅子踊絵馬 中山町歴史散策

文政元年の「獅子踊絵馬」は、岩谷十八夜観音の本殿に奉納されていた絵馬で、横30・5cm、縦42・5cmの縦長の板に、紙に描いた彩色の獅子踊りの絵を直接張り付けたものです。額縁もない粗末な板絵馬で、全体の傷みがひどく、頭部には垂幕の裾がわかる程度付いています。

獅子頭は山寺系の作りで板2枚を合わせ、顔面に当たる部分には紙を貼り、目鼻を描き、頭部には黒い羽根を刺し込んでいます。乳垂幕の下に、鞆鼓かづこと思われるものをわずかに見ることが出来ます。乳垂幕の下にはもう一枚、模様のある裾付きの衣装が見えます。この部分は、踊り手の上衣か獅子頭の長垂幕か判別できません。その下から踊り手の縞模様の袴が見えますが、その下方は剥落がひどく、判別は不可能です。絵の右側に墨書があり、かろうじて「政□歳 高揃村六軒、七月大吉」と判読できますが、過去に、この年号を文政元年と解読していたので、年紀からみて、この獅子踊絵馬は、文政元年に高揃村の獅子踊連中が奉納したことがわかる誠に貴重な資料です。

また、前回と前々回の2話にわたって記した「南蛮人風獅子踊絵馬」と合わせて考えると、南蛮人風絵馬の裏打紙の年号らしい享和3年（1803年）と、この絵馬の文政元年（1818年）との間には10年以上の差があります。近隣の高揃村に伝承されている高揃獅子踊連中が、獅子踊の継承発展を祈願して、岩谷十八夜観音の旧7月の祭礼に奉納したことがわかります。南蛮人風獅子踊絵馬については、山辺村の人の奉納という伝承と、また、画面図柄の南蛮人の笛の囃子は、果たして実際のものであるかどうかについては研究の余地があるようです。

これらのほかに、もう1面の獅子踊図絵馬があります。が、そちらは破損がひどく、獅子踊の姿はほとんど確認できないのが残念です。

※本文中、「□」とあるのは、判読できない文字を表しています。

※引用 中山町史 中巻 第10章第1節 庶民と信仰

今年も友愛訪問 心のこもったおせち料理を届ける



「おいしいおせち料理を、楽しみにしていました」と話す利用者の森谷ふみ子さん（金沢）



(福)町社会福祉協議会では、12月15日に、ひとり暮らしの高齢者で希望する方に、町食生活改善推進協議会（小関日出子会長）の推進員が作った手作りのおせち料理を届ける友愛訪問事業を行いました。

今年も、心を込めて作った見た目も美しいおせち料理が、食生活改善推進員と民生委員を通して手渡され、大いに喜ばれました。

親子食育教室を開催



お母さんと一緒に、楽しいお料理作り

町食生活改善推進協議会の主催で、12月2日に親子食育教室が開催されました。

この日の献立は、「デコレーション寿司」「照り焼きレンコンバーグ」「きゅうりとトマトのサラダ」「杏仁豆腐」です。初めに推進員の方から、朝ごはんの大切さなどのお話を聞いた後、さっそくこの日集まった20人の親子がお料理作りにチャレンジ。「食べる楽しさと、作る楽しさを経験して、『食』に興味を持ってもらいたい」と推進員の方々は話していました。

ほんわ館で書道の作品展を開催

秋葉 昌俊さん（三軒屋）

秋葉昌俊さん（雅号 ^{こうよう} 煌洋、三軒屋）が、12月6日から27日の期間、町立図書館ほんわ館を会場に、自身の作品を集めた書作品展を開催しました。秋葉さんは、平成3年の第16回山形県総合書道展で最高賞である県知事賞を受賞したのをはじめ、さまざまな展覧会で活躍されており、現在は山形県総合書道会の理事を務めています。これまで2回個展を開いており、今回は25年ぶりの開催だそうです。町内を会場にして行うのは今回が初めてとのこと。

秋葉さんが書道を習い始めたのは30歳の頃からで、今回は古稀を迎えた記念に開催したということです。「よき師匠とよき仲間にも恵まれてこれまで続けることができました。これを機にますます精進を心がけていきたい」と話していました。

未来に向かってこれからも「挑戦」していく秋葉さんに、「広報なかやま」がぜひにとお願いして、この号の5ページ目の題字を書いていただきました。秋葉さんの字を通して、パワーを感じてもらえたらと思います。



県知事賞を受賞した作品の前での秋葉さん



九左衛門家の台所をメインの舞台にしました。昔らしさと生活感が出るように、制作スタッフの指示で、みんなで工夫しながら撮影しました。15秒という短い中に、いろんな登場人物が出てきます。どこに出てくるか、見つけられるかな…



「柏倉家の妖精」役で最後のシーンに登場する謎の美少女。何をつぶやくのかな



第18回山形ふるさとCM大賞 今年は賞ならず、でも…

「第18回山形ふるさとCM大賞」（山形テレビ主催）の審査会が11月14日に山形テルサで行われました。この番組は、県内の市町村がそれぞれの地域の魅力を商業作品として制作したものを発表するもので、中山町も毎年参加しています。

町の今回のテーマは「受け継ぐ想い」です。平成29年4月に町に移管された柏倉九左衛門家住宅を舞台にして撮影を行いました。「360年続いた九左衛門家の歴史と繁栄、そしてそこに息づいていた文化を、町が受け継いでも、変わらずに伝えていく」という想いを映像化したものです。

主人公は「働く人々」で、昔風の衣装を身に着けて「歴史」を、町が芋煮のPRで着用するオレンジ色のポロシャツを着用して「現代」を表し、移り変わる様子を示しています。

残念ながら昨年度に続いての賞獲得とはなりませんでしたが、他に引けをとらない自信作です。この作品に込めた熱い想いを、映像と、今回の表紙で感じ取っていただければと思っています。町公式ホームページでぜひご覧ください。

オール中山の「ひまわり娘」

今年の新酒を味わう

町内産の「つや姫」と土橋の滝地区の水を仕込み水にして作られた町の地酒「ひまわり娘」の新酒発表会が、12月20日と21日に、「ひまわり温泉 ゆ・ら・ら」で行われました。今年も、自慢の味に仕上がったということで、大吟醸や生しぼりなど、いろいろな種類を飲み比べました。



和やかに乾杯をして、新酒を楽しんでいました

ロマンティックなイルミネーション

ひまわり温泉 ゆ・ら・ら

クリスマスシーズンを迎えた12月、「ひまわり温泉 ゆ・ら・ら」では、イルミネーションを点灯してお客様をお迎えしました。ブルーのツリーが印象的で、外から見ても、レストランからの眺めも、どちらも素敵な演出となっていました。



ゆ・ら・らの前庭が幻想的な輝きに彩られました

まちの人口

(12月末現在)

人口 **11,421人** (前月比-20人)

(男5,597人、女5,824人)

世帯数 **3,643世帯** (前月比-4世帯)

人の動き (12月届出分) 出生4人 転入9人
死亡17人 転出16人

広告

中山町の米『つや姫』と水を使用した地酒

ひまわり娘新酒 できました!

- ・純米生酒
- ・純米酒
- ・純米大吟醸
- ・純米にごり酒
- ・純米しぼりたて生原酒

数量限定販売

営業時間 12月～2月 午前9時～午後6時

中山町情報・物産館  ☎023-674-0575

入浴営業時間 1月2日～2月末日
早朝6時30分から営業いたします

★1月26日の風呂の日は!
大広間イベント午後1時～

- 中山昔語りの会 **とんと昔**
- 竹志乃会 **舞踊**

入浴のお客様は
入場無料!

1月の休館日 : 1月15日(月)

ひまわり温泉  ホームページは⇒ 
株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780

お知らせ版

No.1297

町からのお知らせ

固定資産税「償却資産」の申告はお済みですか

※お問い合わせ先

住民税務課税務G

☎662・2112

平成30年1月1日現在で町内に償却資産（農業用の機械をはじめ、会社や工場、商店などで事業用に使う機械や器具、備品等の有形固定資産）を所有している個人または法人は、地方税法によりその取得価額等について申告しなければなりません（自動車税および軽自動車税の対象車両は除かれます）。

●申告受付期間 1月31日（水）まで

●受付場所 住民税務課税務G役場1階5番窓口（郵送可）

※締め切り間際は混み合いますので、

早めの提出にご協力ください。

申告書が役場から送付されている方

で資産に増減がない場合でも、必ず提出してください。申告書の送付がない方でも、償却資産を町内に所有している方は申告が必要です。申告用紙は住民税務課に準備してありますのでお早めに申告してください。※ご不明な点などは、役場住民税務課税務Gへお問い合わせください。

募集・案内

第30回柏倉九左衛門家

ひなまつりボランティア募集

※お申込み・お問い合わせ先

第30回柏倉九左衛門家ひなまつり実行委員会
☎662・2235

●主催 黒塚のまちなみ保存活用協議会

●管轄 第30回柏倉九左衛門家ひなまつり実行委員会

●開催期間 3月3日（土）～18日（日）（午前9時～午後4時）

●会場 柏倉九左衛門家

●申込方法 電話でお申し込みください（氏名・年齢・住所・電話番号をお知らせください）。

●申込期限 2月20日（火）まで

フアーライブント情報

※お申込み・お問い合わせ先

山形市男女共同参画センターフアーラ

☎645・8077

「女性が学ぶ、女性を守る法律相談」人間関係、離婚、人権

●日時 2月16日（金）午前10時～正午

●場所 男女共同参画センター5階視聴覚室

●講師 土田文字氏（弁護士）

●定員 女性・先着30名

●費用 無料

●申込方法 電話で山形市男女共同参画センターまでお申し込みください。

「男女共同参画講座 呑百笑燦（どんびやくしょうさん）で人生楽しく」

消費生活の窓口から

除雪機による事故を防ぎましょう！

これから本格的な積雪時期を迎えるにあたり、除雪機による事故を防止しましょう。

1. 人がいるときは使わない（作業中は絶対に周りに人を近づかせない）
2. エンジンを掛けたまま離れない（作業のとき以外は、必ずエンジンを停止する）
3. 雪かき棒を使う（雪詰まりを取り除くときは、エンジンを止めて雪かき棒を使う）
4. 後方にも気をつける（後進するときは、足もとや後方の障害物に気をつける）

※除雪機以外の用具を使用して除雪作業を行う場合も、子どもが被害者になっている事故もありますので、十分注意して作業を行いましょう。

※ご相談・お問い合わせ先

中山町消費生活相談窓口（住民税務課住民G内） ☎662・2593

相談受付 役場①番窓口 月～金曜日（祝日除く）

午前8時30分～正午、午後1時～4時

- 日時 2月22日（木）午後1時30分～3時30分
- 場所 男女共同参画センター5階視聴覚室
- 講師 井上太氏（呑百笑燦塾代表取締役家長）
- 定員 先着30名
- 費用 無料
- 申込方法 電話で山形市男女共同参画センターまでお申し込みください。

山形税務署から

山形税務署

☎622・1611

※お問い合わせ先

〔山形税務署申告書作成会場〕

申告書作成会場を山形駅西口「山形テルサ」に開設します（税務署には申告書作成会場を設置していません）。所得税および復興特別所得税（譲渡所得を含む）、個人事業者の消費税および地方消費税、贈与税の申告が必要な方を対象とした申告書作成会場です。

●開設期間 2月16日（金）～3月15日（木）（土、日を除く）

※ただし、2月18日（日）・25日（日）は開設しません。

※会場開設前は、税務署内を含め申告書作成会場を設置していませんので、会場開設期間中にお越しください。申告書作成会場に専用駐車場はございませんので公共交通機関等をご利用ください。

●開設時間 午前9時～午後4時

※申告書作成会場は大変混雑し、申告書の作成に1時間以上を要する場合があります。会場を利用される際には、開設時間内に申告書を作成できるように、午後3時までのご来場にご協力願います（混雑状況により早めに終了する場合があります）。

●申告期限および納付期限（申告と納税は期限内に）

所得税および復興特別所得税、贈与税：3月15日（木）まで

個人事業者の消費税および地方消費税：4月2日（月）まで

◆確定申告書は、ご自宅で作成し、e・Tax（電子申告）や郵送で提出してみませんか

申告書作成会場は大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります。ご自宅で24時間いつでも利用可能な国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」の利用をお勧めします。画面の案内に従って金額等を入力することにより、税額などが自動的に計算され、計算誤りのない確定申告書が作成できます。また、このコーナーで作成した確定申告書は、①e・Taxで送信できるほか、②印刷（白黒でも可）して郵送等により提出することもできます。

◆マイナンバーの記載を忘れずに

確定申告書等にはマイナンバーの記載が必要です。また、確定申告書等の提出の際は、申告者ご本人の「マイナンバーカード」または「マイナンバーを確認できる書類（通知カード等）」と身元確認ができる書類（運転免許証等）の提示または写しの添付が必要です（ご自宅等からe・Taxで提出

する場合は不要です）。

※配偶者および扶養親族のマイナンバーの記入漏れにご注意ください。

心配ごとと法律相談所を

開設します

※お問い合わせ先

社会福祉協議会（保健福祉センター内）

☎662・4361

あなたのお悩み、心配ごとに柿崎弁護士が助言します。

気軽に相談してください。

●日時 1月24日（水）午後1時15分～4時

●場所 保健福祉センター2階洋会議室

●先着5名。事前に電話で申し込んでください。

●その他団体等のお知らせ

- ①お問い合わせ先 ②とき
- ③ところ ④内容 ⑤対象・定員
- ⑥費用 ⑦申込方法 ⑧その他

〔東北税理士会山形支部第22回無料税務相談会〕

- ①東北税理士会山形支部（☎632・4244）
- ②2月9日（金）・10日（土）午前10時～正午・午後1時～3時
- ③霞城センター3階保健センター大会議室
- ④給与所得者・

〔家畜を飼っている方へ〕

小規模事業者等の税金相談を無料で行います。土地や株式等の譲渡取得や相続税・譲与税については、具体的な申告相談は行いません。⑧駐車場ご利用の方は有料となります。

①山形県中央家畜保健衛生所（☎686・4410・FAX686・5715）

④家畜を1頭・1羽でも飼っている方は、毎年2月1日現在の飼育頭羽数などを県に報告する必要があります。

前年に報告された方には1月末に用紙が届きますので、頭羽数に変更がある場合は修正の上、お問い合わせ先へ郵送かFAXしてください。

新たに飼育を始めた方や飼育しているのに用紙が届かない方は、ご連絡ください。

⑤牛、水牛、鹿、めん羊、山羊、馬（ポニー含む）、豚（ミニ豚含む）、猪、鶏（烏骨鶏、チャボ含む）、うずら、あひる、きじ、

だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥

今月の納税等

納期限 1月31日（水）

- ①町県民税 4期
- ②国民健康保険税 7期
- ③介護保険料 7期
- ④後期高齢者医療保険料 7期

※①、②はコンビニエンスストアでの納付が可能です。

※お問い合わせ先
住民税務課税務G
☎662・2112

〔時間外乳がん検診・子宮頸がん検診のお知らせ〕

大学等の奨学金の返還を支援します

平成30年度に大学等に在学または進学し、日本学生支援機構の奨学金（第一種または第二種）の貸与を受け、大学等の卒業後に県内への居住や就職等、一定の要件を満たす方に対して、奨学金の返還を支援します。応募方法や募集対象者、要件などの詳細は、お問い合わせいただくか、町公式ホームページをご覧ください。

- 募集予定人数：8名程度
（山形県内の申請状況により増減します）
- 応募締切：2月20日（火）まで
- ※お問い合わせ先
政策推進課政策企画G
☎662-4271

①やまがた健康推進機構（☎688・6511）②1月31日、2月28日、3月14日（いずれも水曜日）受付時間：午後5時30分～7時 ③山形検診センター ④▼乳がん検診：視触診・マンモグラフィ検査（40歳代・2方向、50歳以上・1方向）、乳房超音波検査（40歳代・希望者）▼子宮頸がん検診：細胞診 ⑤▼乳がん検診：40歳以上 ▼子宮頸がん検診：20歳以上・各15名程度 ⑥▼乳がん検診：40歳代4860円、50歳以上3240円、乳房超音波検査：3024円 ▼子宮頸がん検診：4320円 ⑦電話申し込み ⑧お仕事や子育てに忙しくなかなか受診できない方でも受診いただけるよう夕方からの検診を実施します。

弾道ミサイルが発射された場合の情報伝達と取るべき行動のお知らせ

中山町では、北朝鮮からの弾道ミサイルが発射され、国からJアラートにより緊急情報が伝達された場合、中山町の防災メール（登録制メール）に登録されたスマートホンや携帯電話等に自動で情報が伝達されます。

また、町内には現在防災行政無線が整備されていないことから消防サイレンを使用して、緊急事態をお知らせします。

緊急サイレンは、1分間吹鳴 5秒停止 1分間吹鳴 で流します。

※注意）火災時のサイレンは6秒吹鳴 5秒停止×3回を5回続けます。

携帯電話にミサイルの発射情報を伝える緊急速報メール・エリアメールが配信され、着信音が鳴ります。

なお、株式会社NTTドコモのサービスを受けるアンドロイド端末では、Jアラートの情報を、英語、中国語（簡体）および韓国語で受信することができます。

取るべき行動

もし、サイレンや緊急速報メール等の着信音を聞いたり、Jアラートのメッセージを受け取ったら、落ちついて、直ちに以下の行動をとってください。

- 屋外にいる場合：近く建物の中か地下に避難。
できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くなければ、それ以外の建物でも構いません。
- 近くに建物がない場合：物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合：窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。

また、近くにミサイルが落下した場合には、以下の行動を取ってください。

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。

最新情報は、こちらからチェック



（国民保護ポータルサイト）



（首相官邸ホームページ）

www.kantei.go.jp/



Twitterアカウント

@Kantei_Saigai

(1) 日本の領土・領海に落下する可能性がある判断した場合

①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ

「ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。建物の中、または地下に避難してください。」
 ※まず、上記の発射情報を伝達し、避難を呼びかけます。
 屋外にいる場合は近くの建物（コンクリート造り等頑丈な建物が望ましいですが、頑丈な建物がなければ、それ以外の建物でも構いません）の中、または地下（地下街や地下駅舎などの地下施設）に避難してください。
 屋内にいる場合には、すぐに避難できるところに頑丈な建物や地下があれば直ちにそちらに避難してください。それができなければ、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。



②直ちに避難することの呼びかけ

「直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、または地下に避難してください。ミサイルが落下する可能性があります。直ちに避難してください。」
 ※ミサイルが日本の領土・領海に落下する可能性がある判断した場合、直ちに避難することの呼びかけを行います。
 屋外にいる場合には、直ちに近くの建物の中、または地下に避難してください。また、近くに適当な建物等がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守ってください。
 屋内にいる場合には、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。



③落下場所等についての情報（日本の領土・領海に落下）

「ミサイル落下。ミサイル落下。ミサイルが●●地方に落下した可能性があります。続報を伝達しますので、引き続き屋内に避難してください。」
 ※ミサイルが日本の領土・領海に落下したと推定された場合は、落下場所等の情報を伝達します。
 続報を伝達しますので、引き続き屋内に避難してください。

(2) 日本の領土・領海の上空を通過した場合

①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ

「ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。建物の中、または地下に避難してください。」
 ※まず、上記の発射情報を伝達し、避難を呼びかけます。
 屋外にいる場合は近くの建物（コンクリート造り等頑丈な建物が望ましいですが、頑丈な建物がなければ、それ以外の建物でも構いません）の中、または地下（地下街や地下駅舎などの地下施設）に避難してください。
 屋内にいる場合には、すぐに避難できるところに頑丈な建物や地下があれば直ちにそちらに避難してください。それができなければ、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。



②ミサイル通過情報

「ミサイル通過。ミサイル通過。先程のミサイルは、●●地方から●●へ通過した模様です。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防などに連絡してください。」
 ※ミサイルが日本の上空を通過したことが確認された場合は、その情報を伝達します。
 引き続き屋内に避難する必要はありませんが、不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察、消防署や海上保安庁に連絡してください。

(3) 日本の領海外の海域に落下した場合

①ミサイル発射情報・避難の呼びかけ

「ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。建物の中、または地下に避難してください。」
 ※まず、上記の発射情報を伝達し、避難を呼びかけます。
 屋外にいる場合は近くの建物（コンクリート造り等頑丈な建物が望ましいですが、頑丈な建物がなければ、それ以外の建物でも構いません）の中、または地下（地下街や地下駅舎などの地下施設）に避難してください。
 屋内にいる場合には、すぐに避難できるところに頑丈な建物や地下があれば直ちにそちらに避難してください。それができなければ、できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動してください。



②落下場所等についての情報（日本の領海外の海域に落下）

「先程のミサイルは、●●海に落下した模様です。不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察や消防などに連絡してください。」
 ※ミサイルが日本まで飛来せず、領海外の海域に落下したと推定される場合は、上記の情報を伝達します。
 引き続き屋内に避難する必要はありませんが、不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、直ちに警察、消防署や海上保安庁に連絡してください。

(注1) 状況に応じて送信するため、上記のメッセージを全て送信するとは限りません。
 (注2) 上記のメッセージは、状況に応じ、変更する可能性があります。
 (注3) 自衛隊によるミサイルの迎撃の状況等により情報伝達の流れが変わる可能性があります。

「困ったときはお互いさま」大規模災害被災者支援義援金募集について

台風18号大分県災害義援金の受け付けが延長になりました。受入口座は以下のとおりです。義援金のみの受け付けとなりますのでご理解、ご協力よろしく申し上げます。

- 義援金の名称 台風18号大分県災害義援金
- 受付期間 3月30日（金）まで
- 義援金受入口座、口座番号等

金融機関	口座番号	口座名義
オオイトギンコウ ソーリンシテン 大分銀行 ソーリン支店	普通預金 7549630	大分県共同募金会台風18号災害義援金
ゆうちょ銀行	00960-6-275726	大分県共同募金会台風18号災害義援金

※ゆうちょ銀行の窓口で振り込み手続きをした場合は振込手数料が免除されます。

上記以外の他銀行からの振り込みやATM、ネットバンキング等を利用した場合の手数料は有料です。

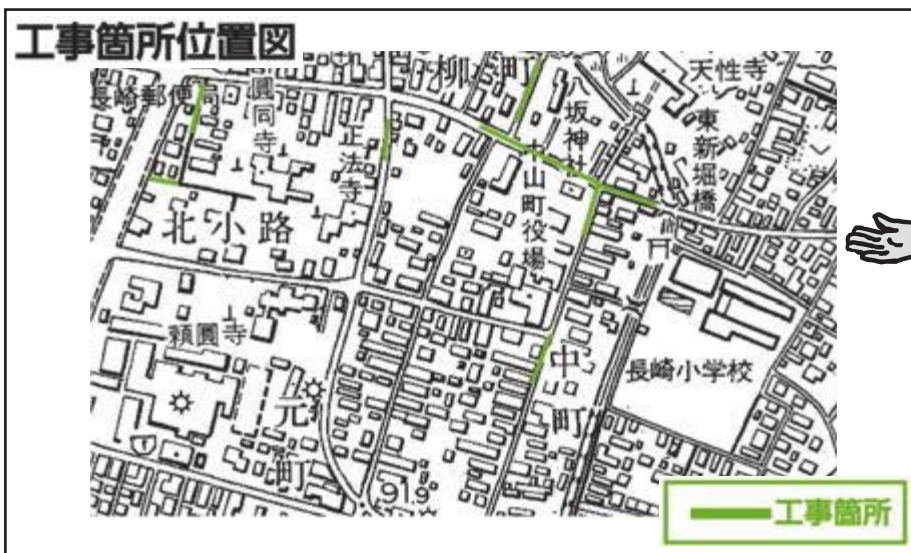
- 現金書留による義援金の送付
〒870-0907 大分県大分市大津町2-1-41
社会福祉法人大分県共同募金会
※現金書留用封筒に「台風18号救助用郵便」と明記してください。郵便料金が免除されます。
- お問い合わせ先 〒870-0907 大分県大分市大津町2-1-41
社会福祉法人大分県共同募金会
☎097-552-2371 FAX097-552-6250
- なお、当社会福祉協議会（山形県共同募金会中山町共同募金委員会）でも義援金を受け付けます。詳しくはお問い合わせください。
※お問い合わせ先（福）中山町社会福祉協議会 ☎662-4361

下水道管路補修工事を実施します

前年度に調査した公共下水道管路の不良箇所について補修工事を行います。

工事にあたり、片側交互通行止め（状況により一部車両通行止め）を行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

- 工場箇所 下記のとおり
- 工場期間 ①1月17日（水）～19日（金）
②1月22日（月）～31日（水）
※天候等により変更になる場合があります。



※お問い合わせ先 建設課下水道G ☎662-2115

保健カレンダー

※保健事業に関するお問い合わせ先

健康福祉課 健康づくりG ☎662-2836

事業名	日時	場所	対象者等
乳児健診	1/31 (水) 11か月児 13:00集合 3か月児 13:10集合	保健福祉 センター 検診ホール	平成29年2月・10月生まれの子どもと前回未受診の子ども ●持ち物 母子手帳、バスタオル、問診票、交換用おむつ（11か月児は歯ブラシも）
3歳児健診	2/7 (水) 受付時間 13:20~13:50	保健福祉 センター 検診ホール	平成26年6月～8月生まれの子どもと前回未受診の子ども ●持ち物 母子手帳、問診票、「健やか親子21」質問票、尿

冬季に多い「感染性胃腸炎」、「インフルエンザ」に注意しましょう！

【感染性胃腸炎】

- ◆調理や食事前、用便後、おむつ交換時など、石鹸でこまめな手洗いを心がけましょう。
- ◆加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱（85℃で1分以上）しましょう。

【インフルエンザ】

- ◆帰宅時、トイレの後、食事前、せきやくしゃみで口を押えた後など、石鹸でこまめな手洗いを心がけましょう。
- ◆帰宅時などうがいしましょう。
- ◆せきやくしゃみ等の症状がある時や、混み合った場所や乗り物など換気の不十分な場所にいる時はマスクを着用しましょう。
- ◆高齢者および小児インフルエンザ予防接種の費用助成を希望し、医療機関に申し込まれている方は、接種期限が平成30年1月31日までとなっておりますので、お早めに受けるようにしてください。

優良ドライバーを表彰します

山形地区交通安全協会加入者で基準に該当する優良ドライバーは協会長と山形警察署長連名による「優良運転者表彰」を申請することができます。

- ◆表彰種別 プラチナ賞（40年以上）・ダイヤモンド賞（30年以上）・金賞（20年以上）・銀賞（15年以上）、銅賞（10年以上）

※無事故・無違反で現在も運転を継続し表彰を希望する方

- ◆申請締切日および表彰基準日 平成30年3月31日（土）

※お問い合わせ先

山形地区交通安全協会事務局 ☎632-5927 FAX632-5928

スリップの原因の多くは「急ブレーキ」「急ハンドル」「急加速」「急発進」など、「急」のつく運転操作や、スピードの出し過ぎです。冬期間はスピードを控えるとともに「急」のつく運転操作をせず、路面状態を確認しながら運転しましょう。

◆スリップに注意！

- ★トンネルの出入り口
- ★日かげになっている場所
- ★ゆるい下り坂、ゆるいカーブ
- ★冷え込んだ朝の橋
- ★片側に傾いている道路

- ★黒っぽく見える路面（ブラックアイスバーン）
- ★交差点の中や手前



町の魅力を再発見！

中山町には、魅力的な場所やもっと知ってほしい良いモノなどがたくさんあります。
このコーナーでは、そんなまちの魅力をお知らせしていきます。

Vol.18

I アイ

中山

太鼓の響きに魅せられて

玄蕃太鼓振興会



平成29年の「元祖芋煮会 in 中山」で息の合った演奏を披露する会員の皆さん

平成8年に結成し、今年で22年目を迎える「玄蕃太鼓振興会」（鈴木政明代表）は、町内唯一の太鼓の愛好団体です。町内でのイベントでは、オープニングやアトラクションに引っ張りだこで、太鼓の音を通して、これまで町を盛り上げてきました。

現在の会員数は6名。鈴木代表は、「太鼓を楽しむことで、地域を盛り上げようと活動してきました。その想いを継続し、さらに広げていくために、一緒に活動してくれる方がもっと増えてくれればと思っています」と話してくれました。

「玄蕃」の名前は、長崎城8代目当主で領民に慕われていたといわれる「玄蕃さま」にちなんで付けられています。これからも、町民に広く親しまれる太鼓の会としての活動が期待されています。

玄蕃太鼓振興会では、一緒に太鼓に「挑戦」する方を募集中です。
興味のある方は、代表の鈴木さん（携帯090-6455-3444）へお問い合わせください。

町の元気を 太鼓で盛り上げ



同イベントでライブを行った渡辺えりさんのアンコールで、花笠音頭を急きょ伴奏し、大好評でした

スポーツとフルーツ 伸びゆく町 なかやま

なかがやま **お知らせ版**
NAKAYAMA TOWN INFORMATION
(毎月15日発行) (毎月1日・15日発行)

平成30年1月15日号

「広報なかやま」「お知らせ版」の文字書体は誰にでも読みやすいユニバーサル書体を使用しています

発行 中山町 〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地
編集 政策推進課地域情報グループ
電話 (023)662-2223 (直通) FAX (023)662-5176
中山町公式ホームページ <http://www.town.nakayama.yamagata.jp>
〔広報なかやま〕「お知らせ版」はホームページでもご覧になれます

ご意見用メールアドレス
joho@town.nakayama.yamagata.jp
こちらのQRコードからも取得できます。

